

# SSKO 東腎協

86年1月15日

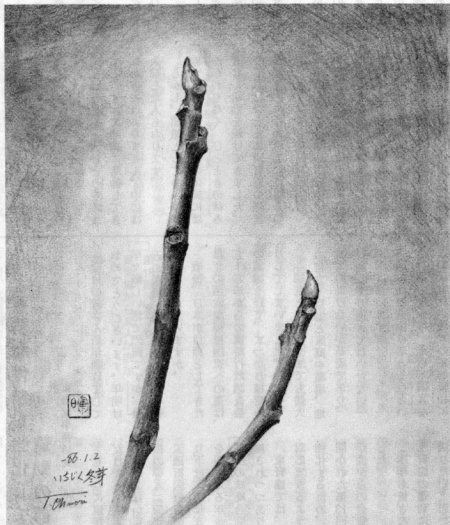
No.59

東京都腎臓病患者連絡協議会（東腎協）

事務局・〒161 東京都

電話・

昭和五十一年二月二十五日第三種郵便物認可  
SSKO通巻第一二三七号（毎週日・水・金曜日発行）  
昭和六十一年一月十三日発行



え・大森輝秋

- ◎腎バンクキャンペーンの総括と感想文
- ◎新春に思う
- ◎多摩地区の活動で思うこと
- ◎会員さん訪問〈24〉須賀春美さん

# 皆で話し合い、民主的な運営を

東腎協会長代行 泉山知威

あけましておめでとうござい  
ます。

会員の皆様にはお元気に新年  
を迎えられたこととお喜び申し  
上げます。

昨年五月に宝生会長が亡くな  
られ、私達腎臓病患者、とりわ  
け透析患者にとっては、生と死  
と向かい合って生活しているこ  
の実感を抱かざるを得ませんで  
した。

宝生会長の死後、東腎協にあ  
るテープを編集して会長の「あ  
いさつ集」を作成いたしました。  
このテープを聞きますと、そ  
の時々宝生会長の体調がわか  
るようです。ある時は「張りの  
ある元気な声」で、またある時  
は「沈みがちな響きのない声」  
でした。

私達役員も一人ひとりを見ま  
すと、すべて順調に活動してき  
たわけではありません。中には  
入院した人もおります。

しかし、組織としての「東腎  
協」は、個々の役員の体調には  
かわりなく、ひとときの休み  
もなく活動を続けてきました。

これはひとえに東腎協の運営  
が民主的に行われていた賜もの  
だと思えます。

それぞれの役員が自分の出来  
る部門を担当し、その方向は話  
し合いで決定してきました。

今年もまた新しい年が始まり  
ます。皆で話し合い、民主的な  
運営で、この一年間を休みなく  
活動していきたいと思っており  
ます。

# 事務局体制を強化して 運動の前進を

東腎協事務局長 森義昭

会員の皆さん新年明けまして  
おめでとうございます。年明け  
早々厳しい話で恐縮ですが、最  
近の医療・福祉制度の後退を皆  
さんはどう思いますか。

戦後、日本が目標としてきた  
はずの西欧型福祉国家への道は、  
五十六年からの臨時行政調査会  
の議論を経て、すっかり様変わ  
りしてしまいました。

「福祉とは、あくまでも個人  
の自立・自助と家庭や職場、地  
域での助け合いが基礎であり、  
行政がやり過ぎてはいけない」  
と国は言います。

国の仕事を削り落とそうとい  
う行革の理念は、電電、国鉄な  
どの民営化や種々の規制緩和に  
よる「民間活力の活性化」とい  
う方針にも貫かれています。

私たちに直接影響のあるもの  
だけでも、老人医療費の有料化  
(58年2月から)、健保本人負  
担の導入(59年10月から)、人  
工透析医療費の実質的な大幅切  
り下げ(60年3月から)、給付  
を押さえる年金の一元化、国立  
病院の統廃合問題など次々に実  
施されつつあります。

東腎協では、こうした情勢に  
対応できるような事務局体制へ  
強化するため、昨年四月七日に  
開かれた第13回総会で、六十一年  
度からの会費値上げを決めま  
した。

本年も皆さんと共に東腎協、  
全腎協の運動に力を合わせて頑  
張りたいと思います。皆さんの  
ご支援とご協力をお願いいたし  
ます。

# 事務局から

重複障害者に特別障害者手当が支給されます

4月から重度の障害者に対して特別障害者手当が支給されますが、支給制限が厳しく対象者は少ないと思われまます。新制度の概要は次の通り。

○支給要件 重度の障害が二つ以上あり、日常生活に常時特別の介護を必要とする20歳以上の者で、施設などに収容されていない人。

○支給額 月額一人2万円

○所得による支給制限

本人の所得制限額194万8千円  
扶養義務者の所得制限額

593万7千円

○申し込みは、福祉事務所  
1月1日から受け付けています。

○なお、20歳未満の児童については、障害児福祉手当が支給されます。(従来の福祉手当制

度の名称を改めたもの)手当額は、月額一人1万1千250円

○従来の福祉手当の受給者のうち特別障害者手当の支給要件に該当せず、障害基礎年金も支給されない者については、経過的措置として従前の福祉手当が支給されます。

○障害程度の個別基準

①視覚障害②聴覚障害③肢体不自由④内部障害⑤その他の疾患⑥精神障害のうち2つ以上重複するもの

東難連が61年度予算  
で知事に要望書提出

東難連は10月24日、61年度の予算要求のため要望書を鈴木俊一都知事に提出しました。

要望書の中には、人工透析患者の要望として①都立墨東病院内に透析施設三床の確保②都立

大久保病院の改築にあたっては人工透析施設及び病床を都立駒込病院内か都立大塚病院内に確

保すること、が掲げられています。

全国患者・家族連絡会の  
の全国交流集會に参加

11月23、24日全国患者・家族団体連絡会の全国交流集會が岐阜市で開催、全国から百47人が参加しました。

東腎協から柳副会長、木村常任幹事が参加(泉山、石川、小林氏は全腎協として参加)しました。この交流集會では、6月までに患者運動のナショナルセンターを作ることが決まりました。

第18回関東ブロック会議

東腎協から9人が参加

第18回関東ブロック会議が、12月7、8日品川区の東京簡易保険郵便年金會館(ゆうほうと)において開催されました。(1都7県23人参加)東腎協からは、一ノ清、高橋副会長、森事務局

長、草間会計、小泉、笹川、竹田常任幹事が参加しました。(泉山、石川勇氏は全腎協として参加)

議題は、①各県の活動報告②伊豆諸島の島しょ透析問題③腎疾患総合対策の具体化④腎提供ポスター、などでした。次回のブロック会議は、埼玉で6月7、8日開催することを決めました。

東腎協へ送金の場合  
必ず通信欄に記入を

61年度から会費が一人年額三六〇〇円になりますので、各会で理解とご協力をお願いします。また、東腎協会費、署名カンパ金などを郵便振替で東腎協へ送金する場合は、必ず裏の通信欄へその内容を記入の上、お送り下さい。

事務局では、通信欄の記入がないと何の入金かわからなくて困ることがあります。

新春に思う

# 故宝生会長の精神を受け継ごう

副会長 高橋勇二郎

「思想や、理くつではない、現にそこに困っている人がいるから、助けたいのだ」。この気持を貫き通したのが、故宝生会長であったと思います。

宝生氏は、会長として組織をどうするかということよりも、まず、自ら体を張って困っている人の相談にのり、世話をし、常に会員に密着した活動が続けられました。

「我々は、常に弱者の論理が通る世の中であってほしいと願い、運動しているのだから、くっつけて透析貴族になってはいけない。常に弱者の味方でいなければならぬ」。この精神は、今後もずっと受け継いでいかなければならないと思います。

はきちがえた弱者

ところが、最近ややもするとこの弱者の意味をはきちがえている人が、見受けられます。

この弱者の論理とは、真に何を意味するか、もう一度考える必要があるのではないのでしょうか。

その実例として、最近、会員からの意見の中で、二、三考えさせられるものがありました。

「東腎協・全腎協でもっと運動してもらって、国鉄連賃が半額になるようにしてもらえないだろうか。そうすれば、もっと旅行も安くできるのだが」

また他の人は

「透析の行き帰りに、電車が混んで座席に座れない時、楽に席を譲ってもらえるよう、障害

者のパッチかなにか発行してもらえないだろうか。そうすれば、それを見て、だまっ、いても席を譲ってもらえるのではないだろうか」

また他に

「国会請願の署名や募金などマンネリでめんどうなことは止めて、大挙して国会に押しかけアピールしたらどうだろう」

これらの意見は一見もっとものように聞こえますが、なにかはきちがえてはいないのでしょうか。

患者エゴや特権を利用しようとする考え方。

安易な力による方法で、成果だけを期待する考え方。

これらは強者の論理ではないでしょうか。

真の弱者とは

真の弱者の論理が通る世の中とは、社会的な有効性だけをもつて、人間の価値判断をするよ

うな、強い者勝ちの社会ではない。

その人間が、いかに真剣に生きていくかによって、すべての人が認められる世の中、そんな形のものではないでしょうか。

私達は、今、弱者の立場に立って運動しています。

しかし、それは本意にも自分が弱者の立場に立ってしまっただと考えるはいけません。

病気がなおってしまえば関係ない運動なのだと思えてはいけません。

また、健常者や強者の側に立っていない、ねたみや反発から運動するのでないのです。

さらに、一部の労働組合のように、弱者が団結して、強い者になってしまおうのだという認識ではいけないのです。

私達は常に弱者の立場にいたいと思います。

運動

東腎協・全腎協は思想・信条を越えて、ただ腎臓病という一  
点だけで団結しています。それ  
だからといって、会を狭い意味  
の利益集団にとらえ、会は会員  
の利益のために活動すべき  
であるとか、自分たち腎臓病患

宝生語録

人工腎臓があるのに  
死んでいった仲間



数年前、板橋の日大病院には  
腎臓棟が別棟にありまして、一  
つのフロアが全て腎患者で占め  
られ、常時五十人から六十人位

者だけを救えばよいのだと考え  
る人がいたなら、大きな誤りで  
す。

この運動は患者や障害者、さ  
らに社会的弱者まで含めて、弱  
者を世の中に認めさせていく運  
動の一部であるにとらえ、もっ

がゴロゴロしていました。みな  
さんと話し合っているうちに何  
故私達が、こんな病気になるっ  
てしまったのか、という話の内容  
がどうしても愚痴になってしま  
うのでした。

この時にある一つの事件がお  
きまして、トンタ君という二十  
二歳の青年が急に腎不全になっ  
て、人工腎臓に掛けなければ生  
命がおぼつかないような状態に  
なりました。

両親が呼ばれまして、まず医  
療費が払えるかということにな  
りました。驚いた両親が八方駆  
けずり回ったのですが、一回に  
ついて五万円かかり、週二回と

と幅の広い、高い所からの視野  
で考える必要があると思います。  
もう一度自分の回りを見渡し  
て、強い者勝ちの理論にまき込  
まれてはいないか考えなおして  
みましょう。

今必要なのは、一部の役員に

して、二十二歳の若さで永久に  
遣っていくとすれば、どれだけ  
の費用がかかるかを考えますと  
どうにもならない数字でした。

どうしたらいいんだとマゴマゴ  
しているうちにとうとう亡くな  
ってしまいました。そのトンタ  
君にとりすがって年老いた両親  
が、大変申し訳ない、親に力が  
ないばかりにあたらお前の命を  
助けることが出来なかつた、と  
泣き伏してしまいました。

私達がそういう光景を見てい  
まして、気の毒だと思う反面、  
非常に嫌気がさしてきてしま  
いました。そういう現実を見てい  
ながら、そこに病院、機械があ

よる上等な運動論よりも、会員  
一人一人が、まず隣の人とな  
がり方を深めていくこと、お互い  
に助け合うその日常的会話、日  
々の生活態度、そのものが全腎  
協、東腎協活動でなければなら  
ないと思います。

りながら、金がないというばか  
りに見過ごしてしまいました。  
私達は、何故この問題を真剣に  
考えなかつたんだろう。自分達  
も本当に責任があるのではない  
かと感じたと同時に、今、自分  
達がその問題を見過ごしていっ  
たならば、必ずその順番という  
ものは自分達の処に来るだろう。  
これは、もう考えなくては不  
変だというのが、そももこの  
会(ニレレ友の会)を始める動  
機であつたわけです。

(一九七六年五月のニレレ友  
の会第七回総会で。同機関誌、  
「みちしるべ」37号から抜粋)

# 腎バンクキャンペーン

## 上野、新宿、八王子で169人参加

腎バンク登録者拡大街頭キャンペーンは九月二十二日、全国で二百五十六カ所、八千八百八十七人が参加して行われました。東腎協は、十月二十七日の常任幹事会で東腎協の取り組みについて総括をしました。

### 全体の総括

参加者数百六十九人(患者会数三十二)。TBSテレビ(9月22日17時30分)、朝日新聞(22日朝刊)、読売新聞(21日夕刊、23日朝刊)、毎日・日本経済・東京新聞(23日朝刊)で報道、掲載された。

例年の五カ所では少ない役員が分散され、充分な対応ができなかったという反省点から今年は三カ所にしほったが、それで役員は対応に追われた。来年は幹事会で幹事の応援を頼む。場所数は三カ所でよい。八王子での反省会は好評だったので、来年はお茶代の予算化を検討する。全腎協の幹事会で、東腎協の参加者百六十九人は、会員数からみて少ないのではないかと、いう話もあったとのこと。

### 上野公園

#### 血圧測定が好評

#### △行動内容▽

参加者数七十人(患者会数十

テント、机、椅子を設置して医師(北里大学医学部内科助教 授丸茂文昭先生、同大久保充人先生)、看護婦(高津中央病院 二人、代々木病院二人)による街頭腎臓病相談や無料血圧測定、尿試験紙(ウロベーパー)の無料配布を実施。

- ・チラシ配布数 四五〇〇枚
- ・血圧測定 約一〇〇人
- ・登録用紙の配布 一〇〇枚

(その場での登録16人)

#### △総括▽

東京都の協力で上野公園が使用できたことにより、今までの規制の多い道路上と違った展開が可能となったことは前進だった。業者を使って会場を設営した結果、看板を見て登録用紙を持ち帰った人も多く、その中の一人は「登録をしようと思っていたけど、方法がわからなかった」といっていた。また、制服を着た看護婦の無

料血圧測定も好評だった。先生による腎臓病相談は、予想していた通り少なかった。もう一つ工夫する必要がある。試験紙の配布もよかった。

### 新宿駅

#### のほりが威力

#### △行動内容▽

参加者数五十二人(患者会数十四)

主にチラシ配布やハンドマイクによる呼びかけ。

- ・チラシ配布数 五〇〇枚
- ・登録用紙の配布 一四枚

いつもの年と同じ方法だったが、今年初めて使った「のほり」はよかった。「のほり」を見て声をかけてくれた人もいた。チラシの枚数が例年より多いので心配したが、全部終わった。ハンドマイクの使用も効果があった。共同通信が取材。

### 八王子駅

### 終了後に反省会

#### △行動内容▽

参加者数四十七人(患者会数

十二)

チラシ配布の他、机、椅子、

看板を設置して看護婦(慈秀病

院二人)による無料血圧測定や

尿試験紙の無料配布を行った。

・チラシ配布 四三〇〇枚

・血圧測定 一一五人

・ウロペーパー配布一六〇個

△総括▽

資料の到着が交通渋滞のため

大幅に遅れたが、血圧測定を準備

していたので間が持てた。チ

ラシの配布は一時間程やった。

看護婦さんの車代の寄付と役員

のポケット・マネーで、反省を

含めど苦勞さん会を行った。毎

日新聞、読売新聞が取材。幹部

役員が行ったのはよかった。来

年は資料を前もって送っておい

た方がよい。

## 感想文から

### 不安と期待と

岩崎 秀雄

今にも雨が降りそうな日、キ

ャンペーンに参加するため上野

公園に出かけた。

何しろ初めてのキャンペーン

参加なので不安と期待があった。

他からのグループ参加もあり、

元気な人が沢山来ていたので自

分も頑張らなくてはと思った。

いざキャンペーンが始まり、

ゼッケンを付け二、三人ずつ散

らばっていた。このような天

気なのになさげ上野公園は家族

連れ、アベック、グループ等人

がどんどん繰り出されてくる中、

原さん(腎研友の会副会長)が

ハンドマイクで腎バンク登録を

呼びかけ、私はチラシ配布に専

念した。

中年以上、また子供連れの人

はチラシを心良く受け取ってて

れて嬉しかったが、若年層は関

心が無いのか見向きもしてくれ

ないケースが多かった。

こうして午後三時、会長より

きょうの成果の発表があり、無

事終了した。

(腎研友の会)

### 血圧測定を受け持つ

慶長のり子

上野のメイン会場に要員とし

て参加。

今年は、会場を五カ所から三

カ所に減らして、上野の会場は

医療相談、無料血圧測定、ウロ

ペーパー配布などテントを設け

ての企画でした。

無料血圧測定コーナーには、

美術館、動物園に行く人や、帰

りがけの人が立ち寄り始めて

前から、血圧測定をしてほしい

という人が大勢いました。

血圧測定し終わった後に腎バ

ンクの登録を訴えると、ここ

よく記入してくれる人、自ら登

録をするために立ち寄りしてく

れた若い女性などがいました。

また、いつまでやっているの

ですかとたずねる人もいました。

この日、二時間余りで約五十

名の方が登録をしてくれました。

その他に、登録者カードを十

枚もらった人、や、テレビ

などでは知っているがどのよう

な手続きをしたらいのかわか

らない、登録するなどのよう

なくみになっているのかなどと

たずねる人もいました。

何か企画があった方が皆の目

をひくのではないかと思います。

(代々木病院看護婦)

### 地道な運動です

八尾 元美

第五回腎バンク登録者拡大全

国いっせい街頭キャンペーンに

初めて参加しました。



新宿駅西口に集合したメンバーは、二十〜四十歳の若い人がほとんどで皆様ほんとうに熱心に活躍され、頭が下がる思いをしました。

私も負けずに頑張ったつもりですが、矢張り相当くたびれ、最後にはどこかに座りたく思いました。キャンペーンの成果はわかりませんが、準備されたチラシは一時間半ほどで全部配布でき、一応目的は達せられたと思います。

地道な運動ですが、毎年実施して少しでも登録者をふやせる

よう努力する必要があると考えます。(豊生会)

### 夫と妹も登録約束

山中 知子

透折になって五年にもなるのに私はたったの一回も腎バンク拡大キャンペーンに出たことがありませんでした。様々の用事が重なったこともあったのですが今までの腎友会には「一緒に出かけよう」という仲間がいなかったことが一番の原因だったのでしょうか。「街頭に出るのはいやだ」という人もいました。私は大勢で出かけるときと楽しいのではないかしら?と思っていました。

東京に出てきて、こちらの腎友会のたぐさんの仲間と街頭へ出てみて、私はやっぱりそうだった、と思いました。実に浮き浮きとして楽しいのです。一勿論、ピラを配り始めた当初は、うまい具合に渡しきれないので、

すげなく拒否されたので、浮き浮き気分がいきなり絶望感に陥ったりもしたのでした。

そこへ思いがけなくも「登録する時は保証人がいるのでしょ

う?」と中年のご婦人が尋ねてみえたのですから、もう私は天にも昇る気持ち。絶望感は一瞬にして吹き飛んでしまいました。そのあとは、もう一貫して浮き浮きです。たくさんだナード思っていたピラをみんな渡し終えた時は、あやうく万歳してしまっそうでした。

脳死問題や臓器移植がテレビや新聞でよく報道されるようになったせいでしょうか、おおむね人々はよく受け取って下さったように思います。そして道路に空しく打ち捨てられるピラもほとんどなかったのは、何といふ喜びだったでしょう。腎バンクが人々の中に少しずつではあるけれども確実に浸透しつつあることを感じました。

腎バンクのキャンペーンから戻って、夫と妹から登録する旨伝えられました。

(代々木病院腎友会)

### 腎臓病の啓蒙も

中村 軒三

初めてキャンペーンに参加させてもらって感じたこと、三書かせてもらいます。

役員の皆様、大変多忙のこととお察ししますがこれからキャンペーンのやる場所の役員宅へ二、三日前にノボリ、ゼッケン等先に送っておいた方がよいと思います。

チラシを配布する場所ですが、右へ行く人と左へ行く人とをわけて配布したらどうかと思えます。また、登録カードも同じに配布したらどうか? 血圧測定は大変よかったです。測定をやっているということをピラで知らせたらどうか。また、ウロペーパーをもっと配布する。



五枚入れてなくても一枚、二枚にしてビニール袋に入れて安くしてもらおう。なるべく多くの人にあげるようにしたらどうか。人工透析をよく知らない人もあり、写真でもはって腎臓病の恐ろしさをPRしたらどうか。

(国分寺クリニック観光会)

### もつと登録のPRを

小林 和夫

私は大病院で昼間の五時間、週三回を二年半、今は慈秀病院の透析センターへ移り、夜間透析を受けるようになって一年半が経過しました。透析を始めて約四年になりますが、その間大病院でも移植の話が色々ありました。

一番良いのは家族や肉親からの提供で移植するのが理想的と

のことでした。その他、一般の人が登録し、その中から血液の適合した順に移植出来るののを知りました。また、外国からの死体腎移植もあることも。

しかし現実には透析患者は、増加する一方で私達がただ待っていてもいつになるのか予想もつきません。それに今の最大の関心事は、透析医療費の改訂によるこれからの透析体制のあり方だと思えます。

そこで一番問題となるのは、これ以上患者を増やさないと



八王子では血圧測定も

と、若い人や働き盛りの人達の社会復帰が出来ることにあると思います。それには、腎パンクに登録している人がはたたく不足していることです。

今回、私も初めて街頭でキャンペーンに参加し、体験しましたが、まるで知らない人、知っていてもどこでどう登録したら良いのかわからない人、等さまざまでした。

あいにくの空模様でしたが、

当慈秀病院より二名の看護婦さんの協力を得て血圧測定を行い、盛り上げましたが、腎パンクの登録方法等もっとわかりやすくPRする必要性を痛感しました。

(慈秀病院若葉会)

### 街頭キャンペーン

井上 慶典

(一)

たった一人で行ったいどれほどのができよう。ましてや見ず知らずの人にむか

って

「あなたの腎臓を私にください」なんて

どうしていえよう

こんな無力な一人ひとりが集まると、

数千の大衆にむかって

「あなたの腎臓を私にください」と

声高に呼びかけられる。

これが組織の力の偉大なところ。

(二)

何人に手渡したろう。

十人に一人、いや二十人に一人

……。

何枚のチラシが読まれたろう。

十枚に一枚、いや二十枚に一枚

……。

なんと微々たる数字、

こんなあるかないかの数字が国

じゅうから集まると、

千人ものドナーになって

私たちの前に現れる。これが組織の力の偉大なところ。(拝島三井クリニック腎友会)

## 多摩地区の活動について思うこと

東腎協会計 草間和男

九月二十二日の腎バンク拡大街頭キャンペーン（八王子）、十一月十日の東腎協会員交流会（国立）と短期間に二度、多摩方面で東腎協の活動が行われました。

まず全体を通して感じたことは、大変会活動に積極的であること、そしてよく各患者会がまとまっているということでした。

### キャンペーン

キャンペーンの時、私達（副会長の柳さんと私）は彼岸と連休の為の交通渋滞にまき込まれて板橋から四時間もかかって、午後三時近くに会場に着くという失態を演じました。

着くころにはもうみんな帰ってしまおうのではないかと案じていましたが、用事がある人以外

は全員残っていてくれて、即座に横段幕、のぼりを立てて、チラシ等の配布をし、大した支障もなくキャンペーンを実行でき大変感動しました。

終わってから喫茶店で反省会（最初の目的は私達の失態を謝るために）を行いました。キャンペーン参加者の六割程の二十七人が出席しました。いつも終わってすぐ解散となつて、心残りでしたがなかなか評判も良く、機会があつたら次回のキャンペーンでも取り入れたら良いのではと思ひました。キャンペーンは全腎協の活動の一環だけでなく大切な交流の場でもあると思ひました。

### 会員交流会

続いて会員交流会が十一月十

日、国立の東京都多摩障害者スポーツセンターで開催されました。この施設を初めて訪れたのですが、体育館、プール等が完備され、大変素晴らしいものでした。

障害者が利用の場合はすべて無料で、慈秀病院では定期的にプールを利用し運動療法を行っています。体力増強とともに前後の血圧などを測ってデータをとり、運動によって透析患者に及ぼす影響などについても調べているそうです。

交流会には私達常任幹事を含めて四十九人が参加しました。話がとぎれたら、こちらで用意していた資料を二、三報告する予定でしたが、活発な意見が出され、あまり資料は必要ありませんでした。

今、東腎協では交流会のあり方について色々討議されています。今迄の交流会は幹事会の延長のようなもので、東腎協対

会員の討論の場になつてしまつて、会員相互の親睦があまりなされていませんでした。今回の交流会はその点を中心に考えて行いました。

最後の方はまた幹事会の延長のような部分もありましたが、いつもより親睦がはかれたのではないかと思います。

### もっと交流の機会を

また年一回の交流会（多摩地区）では会員相互の親睦だけを考へて、交流会を終わらせるのには少し無理があるとの印象も受けました。年間を通し東腎協との接触があまりないのでやはり各会の要望などを聞く機会も交流会の中に加えずには感じませんでした。その為には少し時間が足りないようですが……

最後に、熱心で親切な多摩の皆さんにこの誌面を借りて重ねて御礼を申し上げます。どうも色々々とありがとうございます。

会員さん訪問<24>

# 若い透析患者のサークル を作りたいと熱望する

須賀春美さん

※※※※※※※※※※

全腎協の全国青年交流集会在、七月末に東京・五反田で開かれ、機関誌を見て一般会員の須賀春美さんも参加されました。今回はその須賀春美さんに御登場をいただき、十一月八日に渋谷の喫茶店で、常任幹事の柴田さんと一緒に話を聞きました。

―― しばらくでした。身体の調子はいかがでしょうか。

―― ここのところへマトが下がって、今通っている自動車教習所も休みがちです。

**発病は小学六年の時**

―― それでは病歴から教えてくださいませんか。

―― 発病は小学校六年生のとき、集団検診で蛋白、血尿が発見されました。

―― 三井記念病院で受診し慢性腎炎と診断され、四カ月入院しました。入院二カ月後には扁桃腺もとりに、良くなって退院しました。

―― 発病一年後には薬もいらず、運動も許可がでるほど回復しました。

―― それからどうしましたか。それでも一カ月に一度は通院検査をしていました。

―― 中学二年の夏に、このころは二カ月に一度の通院だったので、無理をして体調を崩し再発、ネフローゼと診断され、ベッドが空きしだい入院ということになりました。



須賀春美さん

※※※※※※※※※※  
色々薬も飲みましたが、どれも効かず、むくむばかりで、慢性腎不全となり、腹膜灌流を五カ月程やり、十五歳の時透析を始めました。

―― 三井記念病院に半年いて、現在の京葉病院(江戸川区松江)に転院しました。現在、透析九年目に入りました。

―― 学校生活はいかがでしたか。

―― 中学生活では授業に充分で残らなかったのが残念でした。

―― 中学も高校も千葉だったのもですから、家から学校までもうなのですが、学校から病院までも一時間二十分くらいかかりました。最初は屋頂よりの透析でしたので、透析日はいつも早退していたのです。でも、このままでは単位不足で進級出来ないと担任の先生に言われ、少しずつ学校に居る時間を長くしていきます。高校では、夜間透析に変えるほどになっていたの

で、授業には全部出席できるよ  
うになりました。

そういうわけで、学生るとき  
は、病院と学校と家を、くるく  
る回っているという感じでした。

一番やりたかったこと

将来は、医者になりたいと思  
っていました。気がつくとお  
医者さんの世話になっていまし  
た。日曜日など友達が誘って  
くても、休養したい気持ちの方  
が強かったもので。

貧血だったし体力がなかった  
んです。でも卒業する頃には  
ヘマトも二十%くらいになりま  
した。

— 高校卒業後はどうしてい  
ましたか。

昭和五十八年に高校を卒業し  
て、一年くらい家事手伝いをし  
ていました。

私の家は自営なので、父母が  
ともに働いており、祖父母もい  
るので私が食事など作っていま

す。勤めようとは思いませんで  
した。

祖父母が高齢で血圧も高いの  
で私がいて良かったと思います。  
食事を作るのは好きですけど、  
掃除、洗濯は苦手です。

今はセブン・イレブンでアル



バイトをしています。火、木曜  
日とあとは人が足りないときで  
す。

現在、自動車教習所に通って  
おり、この会報が出るころには  
絶対免許を取っています。

— 移植についてはどうです

か。

佐倉に登録していて一度チャ  
ンスはあったのですが、結局は  
私には回ってきませんでした。

— それでは、今一番やりた  
いことは何ですか。

前から車には乗りたかったの  
で、免許を取って後ろにスベア  
タイヤが付いている赤いジープ  
に乗りたいです。

それから若い透析患者のサー  
クルを作って皆で遊びに行き  
たいと思います。

東腎協にサークルを

— 前に東腎協の事務局にサー  
クルを作りたいと相談にみえ  
たのですが、そのへんの話は、  
堅いものではなく若い透析患  
者の、できれば十代、二十代  
の人で構成し、サークル紙を出  
してハイキング、映画、クリスマ  
スパルティー等交流を主とした  
ものにしたいです。

「まわりに同年代の透析患者は少ないですから。」

「全腎協の全国青年交流会でも、結婚は一つのテーマになっていましたがどうお考えですか。」

「今はあんまり結婚したいとは考えていません。」

「条件が大変だから。まず一番目が透析に理解がある人。二番目が健康な人。三番目が経済力のある人。」

「理想が高すぎますよね。交流会に参加したある人は、旦那様が健常者で透析を理解してもらえず大変だと言っており、今度はまた結婚するなら透析患者が良いとも言っていました。」

赤いジープを買い、お店を

「それでは最後に将来の夢を聞かせて下さい。」

「いつか、自分のお店を出したいと思っています。」

「商売ができれば当然自活もで

若い人のサークル

を作りましょう

若い透析者のサークルを作り、ハイキング、映画観賞、Xマスパーティー等交流を中心にしてサークル紙も出したいと思ひます。

「きるようになりますし。」

「親元を離れて自活をし、親のズネかじりから、脱出するのが長年の夢なんです。」

「そのためには、今やっているアルバイトも将来のためになるのではないかと……。当面は、貯金を心掛けたいと思います。」

「とりあえずは、免許を取って赤いジープを買い、車に乗りたいと思います。」

「それから、サークルも成功させたいです。」

「それでは目標に向かって頑張ってください。」

世話人になり一緒にやっていただける方、またサークルに参加していただける方は往復ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号、職業、透析歴を記入して左記宛御連絡下さい。

須賀春

☆ ☆ ☆

機関誌担当事務局次長の加藤さんが体調を崩したため、今回は編集委員の私と柴田常任幹事でこのページを担当しました。

慣れないインタビューでしたので、これで十分書けるか心配でしたが、柴田さんの助けもあり、どうにか色々聞かせてもらいました。

須賀春美さん、二十三歳、将来に向かって頑張ってください。

(文と写真・泉山)

第16回幹事会のお知らせ

日時 2月23日(日)午後1~4時30分  
場所 東京都障害者福祉会館 ☎(455)6321~3

(地下鉄都営6号線三田、国電田町下車)

第14回総会に提案する議案の討議をおこないますので、沢山の幹事の方が参加されるようお願いいたします。

# たえこのひとりごと△12▽

木村 妙子

つい少し前に、テレビのニュースの中で北海道の紅葉を見たと思っていたら、今週はもう京都の紅葉を放送している。

季節のうつろいの早さをいやでも感じさせられてしまう。北海道の紅葉のニュースを見た時は今年こそ、紅葉前線が関東地方に降りてくるまでには見物に行きましよう、心で決めていたのだが思っているうちに関東をとおりにして、関西にまで南下してしまっただけだ。

忙しいと嘆くに値いするほどのことは何もしていないのに、今年もテレビの中で紅葉狩りをすませることになりそう。でも、ことあらためて出かけなくとも、気を付けて見ると小さな自然の情景を味わうことができ

るので、それほどの欲求不満には落ち入らないでも過ごせる。

それも小さい時から与えられた条件(病氣)の中で最大限、人生を楽しむという姿勢を培わざるを得なかったせいかななどと思う。腎臓病もそう思えば悪い面ばかりでもないのではないだろうか、御同病!

## 物事の両面性

悪条件の中で生きていかざるを得ない人は透析患者の他にもそれこそたくさんいるわけである。その中で、負け惜みや、悲憤感からでなく、肩に力を入れないで、「物事には両面性がある」と言えるようになったら立派なものであるが、私は上手に言えるであろうか。

両面性というのは、人生、右に寄ったり左に寄ったり、相手によって態度を変えるようなことを指しているのではない。すべての物事は視点を変えて見ると二つの意味を持つてくるといふことである。言い方を変えると視野を広く持てばよいとも言えるし、柔軟な思考法による物の見方とも言えるかもしれない。

具体的に言えば、透析患者でも、理屈は言わなくても、物事の両面性を自覚している人は黙々と働いて、明るく透析を受けて、周囲の人にも感謝を忘れていないと思える人物がいる。

その反面、自分が不幸であると思いついで、それしか見ようとしなない人は我がままな、暗い透析生活を送っている。

また、もう一つ、ちがった事柄で両面性ということを考える。と、昨今、なんでも反対の野党から脱皮して、与党のよい点に

は政策協力をする野党となつて非常に大人になった野党という面もあると思う。しかし、その裏面を考えると、政策協力を密室で受け取り、政治折衝の名のもとに取り引きをしているかもしれない野党という見方も出てくる。

六十一年四月以降、国会が承認すれば健康保険本人一割負担から二割負担にでも変えられるわけだから、裏面の動きに目をこらしていかなければならないということも言えるわけだ。

## 『見えない死』

また、もう一つ、よい両面性の捉え方ということ为例を引くと、目下、読書中の一冊の書物「見えない死」(中島高ち、文芸春秋)は脳死というものの、両面性を鮮やかに切り取ったルポである。

脳死推進派、脳死反対派の双方の立場をよく理解しようとし

て、調べ、思いやりを持って人に接しているが、いいかげんなものは決して見逃がさず、厳しく言及している。

私自身は全腎協、東腎協の運動の一環として、毎年、腎バンク登録者拡大キャンペーンにも参加している。しかし、移植の数を多くしたいから、すぐさま脳死立法化という考えは持てなかつた。

それでいいのだという自信をこの本から得られた。このような大問題を早急に決める方がおかしいのであって、この一、二年やっと国民の中に脳死という言葉が知られてきたばかりである。

専門の人々の間では当り前の知識と思われることも、一般人の間ではただ言葉だけが流布して実体は何かわからないまま時流に流されていってしまうことが往々にして起る。

無知につけ込んで、法律を作



ってしまうようなことが起こらないよう、よほど心せねばならない。これは、脳死問題に限らず、すべての法律について言えることだとも思われる。

真似ではなく

とにかく、すぐアメリカではこうこう、ヨーロッパではこうこう、と言われると日本人

はすぐ、そうしなければ後進国

になると思ふのか、真似をしたがると、本書でも述べているがもういいかげん、真似ではなく欧米のやり方をよく見て、その轍を踏まないようにその長所をとり入れていく方向へ進むべき時に来ているのではないだろうか。

このような物事の両面性を見

るということは大切なことなのだけれど、あまりにも裏面ばかりをあげつらい、すべてのことをひっくり返して見るということとは避けた方がよい。

それは、重箱のすみをつつくようなことになり、何ものにも正面から、向かえなくなるからである。よく、患者会の中にも斜めに物を見て、患者が集まって何をやっているんだというような冷やかな目をしている患者がいるが、それは透析という不幸を背負ったばかりに裏面しか見られなくなった人なのかもしれない。

暖かい秋だと思っているうちに、すっかり冬になりつつある。これから先は春まで寒くなる一方で、寒さに弱いタイプの透析患者には冬の両面性を考える余裕などなくなる。

十一月十七日

(東腎協常任幹事)

仲間のたより

悲しい透折室

匿名希望

先日私の通院する透折室でこんなことがありました。最近具合があまり良くないらしく透折後半いつも二、三人の職員が回りを囲んでいる患者さんが、とうとうひどい足のつれをおこしました。少し前も息苦しくなり酸素をつけるとき「苦しい苦しい」と大声を出していたのですが、今回は足のつれがひどいらしく、職員の一人にひどいつれの箇所を一心に教えています。四人の職員が足をもんだり補液をしたりカルチコールをうったりで大変です。

その時でした。別の患者さんが大声を出したのです。

「やかましい、静かにしろ、おまえ！」

「他の患者のことをいう前に、

自己管理をきちんとしろ！」

十年程前であれば、私たちはベッドの隣で透折をしてる先輩の患者さんの話に耳を傾けたものです。病気に對する不安があり、また、治療そのものが現在より不安定で足のつれや嘔吐が日常的であったために、患者さんは互いに同病者として思いやったものです。ところが私たちの透折室は、患者さんの中に静肅を要求する人がいるため、「夜間透折は仕事帰りで疲れているので、出来るだけ静肅にするように」という院長の指導の下、まさに「会話ひとつない」状態で透折が行われていました。最近では、それでもあまりにも不自然な透折室であることに反省があり、この二週間あまり院長の回診時の患者とおしゃべりも賑やかになり、職員の患者との会話も暖かいものになっていました。そんな時、苦しんでいる最中の患者に追い打ちをかけた

\*あなたは保険をあきらめていらっしゃいませんか\*

安心です。お手軽です。

「OK保険」5つの特長。

- ① 保険事故発生の危険が高い等の理由で、従来の保険にご契約できない方のための保険です。  
70才以下の方で、一般の生命保険に普通保険料でご契約できる方は、この保険にはご契約できません。
- ② 既往症がある場合でも、ほとんどの方がご契約になれます。  
但し、6ヶ月以内に手術・入院などのご経験のある方は、ご契約になれない場合があります。
- ③ ご契約に際して医師による診査はありません。  
簡単な告知によりご契約になれます。
- ④ どんな職業の方でも、ご契約になれます。
- ⑤ 保険料は15年間の短期払い。しかも保障は一生約束されます。

- ご契約年齢 6才~75才
- 最高保険金額

6才~60才 300万円

61才~75才 200万円

※お申込み・お問合わせは  
下記までお願いします。

アリコジャパン 麹町オフィス

東京都千代田区一番町20-5アリコビル4F

TEL 03 (238) 1331 担当 谷中(タナカ)



るような怒鳴りちらすことがおきたのです。

透析室が治療の現場であるのは無論のこと、社会生活をする場であるともいえます。人間どうしなのですから職員と患者、また、患者どうしの触れ合いがあり、互いに健康を思いやりながら生き永らえていくのが自然だと思えます。腎友会活動もその存在がよくわからず、どこでどう歯車が狂ったのか、私たちの透析室では患者どうしの会話が全く不在なのです。それにしても、苦しんでいる最中の患者さんを怒鳴りちらす別の患者さんがいるなど、実に「恐しい」透析室だと思のですが、皆さんのところはいかがでしょう。

(透析十一年)

### 腎疾患総合対策 学習会に参加して

大橋クリニック友の会

本間 正良

全腎協小関さんの講演で我々

透析患者の現在の立場が広い視野からの説明で良くわかりました。通常、通院先の病院内だけの狭い範囲だけの知識に終わってしまいがちなのですが、このような学習会を通じての長期的な展望は、国会請願等の署名運動をする場合の強力な裏付けになるものと思われます。

次に森先生の講演では、現在の行政における腎疾患対策が不十分であることを如実に物語るものでした。

以上のことから、今後も透析患者の増加はあるものと思われる。それにつれて医療費、年金も多額になりましよう。

これ以上透析患者を増やさないようにするため、また、透析導入を一日でも遅らせるためにも、腎臓病の予防研究、治療法の解決、また不幸にして病気になる場合のアフタケアの確立等を強力に推進する必要があるものと思われます。

このことが結果において我々透析を受けている患者が、安心して治療を受けられる基となるうと思われます。

また患者会として、腎臓病は尿検査等によって容易に見つけやすいこと、発病したら二十〜三十年にわたり嚴重な監視をし、治療をすること、これを怠ると重大な結果(尿毒症、透析)になることを健常者に十分宣伝する必要がありますと思ひます。

行政、医師会、患者会などで腎臓病予防週間(月間)を始めたらいかげしょうか。

### 私と透析(3)

白井 次郎

——考えてみれば数年前、血尿が出た。然し別に痛くもないし、だが白い便器に真赤な血が出るのには気味が悪かった。従兄が向島で内科医をしているので電話したら、『そりゃ早く大きな病院へ行つてよく検査し

てもらった方がいいヨ』といわれたが、そのうち出血もなくなったのが、そのままになった。ある晩、急に胸が苦しくなつてどうしようもなくなつた。翌日、近くのM病院へ行つたが、どこが悪いのかわからず仕舞い。唯この先生煙草を吸わんらしく「煙草はすぐよせ」といった。

この時、血液の検査をしてくれたら腎機能の低下がすぐ分かる筈なのに。それに長い間、杉並区役所の診療所へ血圧が高いというこでM医師のもとで投薬されていた。この間四、五年であつたが、尿や血液の検査は一回もしてなかつた。町医者 of 無能はよく新聞記事になるが、もっと真剣に診察をしてほしいものだと思つたが、あとの祭りであつた。

女子医大の授業の故か体は大分業になつてきた。十一月十七日のことだつた。電話のベル、出てみると女子医大からという。

高山の朝市で団子をバクつく



何かなと思っていると腎センタ  
ーのS医師からで、丁度ベッド  
が空いたから入院してすぐ検査  
しましょう、とのことだった。  
折角の好意なので、宜しくお願  
い致しますと電話を切った。  
さあエライことになった。女房  
の出入へ電話して入院に必要な  
ものを用意させたり、騒ぎであ  
った。  
翌十八日女子医大へ。入院第  
一日目の夕食の量の少ないのに  
は困った。これから毎日塩分三  
割の食事が待っていたのである。  
十二月五日、入院十八日目  
で退院の許可が出たが、担当の医

師は、データがだんだん悪くな  
っているので、そのうちに透析を  
するようにしますよ、といわ  
れたが、冗談じゃない。まっ  
びらご免だ、と心のうちにそう  
思った。  
何日ぶりの家の御飯、一杯  
のビールはやはりうまい。しば  
らく顔を合わせてなかった孫が  
まつわりついて離れなかった。  
またどうやら平常な生活に戻  
り、十二月十日の診察の時、S  
医師は、この分ではいけば一  
年位は透析をしなくてもいいけ  
うですよ、と笑い顔でいって  
来て、ほんとうに嬉しかった。  
が、病魔はそう簡単に私を許し  
てはくれなかった。(つづく)

日帰り旅行で感じた事

拝島三井クリニック腎友会

福島 正江

去る九月二十九日、石和温泉  
への日帰りバス旅行が行われま  
した。

# 新発売

## 低カリウム・インスタントコーヒー

マイブレンド

# 「MY BLEND」

本品は、現在透析をされている方々や、腎臓病などでカリウムの制限をうけている方々のために開発した、低カリウムインスタントコーヒーです。

弊社の特殊技術により、コーヒーの味を損なうことなく、カリウムを除きました。市販のインスタントコーヒーは、100g中に4g以上のカリウムを含んでいます。本品は、その5分の1になっています。弊社の低カリウムインスタントコーヒー「MY BLEND」を御愛顧の程、よろしくお願い申し上げます。

発売予定日 60年12月  
内容量 1ケース 10瓶  
(1瓶 50g)  
定価 1ケース 16,000円(送料込)  
特別価格 1ケース 13,000円(送料込)

御注文は電話で下記へ  
日本テルペン化学株  
食品課  
TEL 078 (222) 4156  
神戸市中央区脇浜町1-4-10  
代金は商品到着後、2週間以内に  
同封の振込用紙にて、最寄りの郵  
便局へ御振込願います。

霧雨の中、午前八時拜島を出

発して八王子インターよりバスは中央高速を山梨へ向かいました。バスの中ではさっそくお菓子、ジュース、ビール等が配られ、食べる人、歌う人、おしゃべりする人、そしてただひたすらに飲む人と様々でした。何度となく通ったことのある高速道路ですがバスからの眺めはまた少し違ったもので、外を見ているうちに一宮に到着。

予定より少し早目ということでも水晶工場を見学することになりました。ゴロゴロと転がっているどこにでもあるような少し白っぽい石から水晶が取れるなんてちょっと不思議な気もしましたが、作られていく様子を説明していただいで成程と思えました。きれいに並んだ水晶のケースの中をのぞきこみながら、どれにしようか悩む人、自分の指にして喜ぶ人、おみやげを買うのみにみんなとても楽しそうで

した。

十時十五分、バスに乗りこんで今度はワイン工場に向かいます。ワインの入った樽の並んでいる工場を見学して、さっそく試飲場へ……。入口にあるカップを何個も持っているようなワインを飲みました。メロン、人参、お茶、チェリー、グレープ、酸っぱいのやら苦いので味の方はちょっと？でした。やっぱりグレープジュースがいちばんおい

しかったです。みんなほろ酔い気分です。みんなは時三十分石和のホテルに到着。のんびりお風呂に入ってバスの疲れをいやしたり、くつろぎのひと時でした。料理が並べられるといよいよ宴会の始まりです。歌にダンスにとでも賑やかで楽しい宴……。二時間半もアッという間に過ぎてしまい、二時にホテルを出発しました。今度はどうう園に寄り、どううおみやげに買い、帰途につきま

した。

私は、以前には考えたこともなかったけれども今は旅行に出かける度に自分は生きているんだなあ、こんなに元気になったのだなあ、とつくづく生きていることのあるがたさを感じるようになりまして。導入してから一年、つらく暗い時を経たような気がします。卑屈になって泣いていたあの頃を思うと今はとても幸せです。これから先の方がきびしいことがあると思うけれども、透析の医療技術が少しでも良い方へ向かうことを願

い信じて、自分が頑張れる限りは努力したいと思います。そして、涙はうれいことのためにだけとっておこうと思います。

### 会員交流会に参加して

園分寺南口クリニック

中村 軒三

前々から希望して居りました多摩地区での会員交流会に参加

して、非常に勉強になりました。

当日集まった人は、皆さんが元気そうな人ばかりでなかなか活発な御意見が出まして参考になりました。役員の方も皆さん同じ患者とは思えぬ程に私達の為に努力していただいで居り、深く感謝します。会の内容については話題が多かったのが納得するまでの話し合いは時間の関係で出来かねたと思います。が、今後はもう少し時間のゆとりをもって体験談等を話し合える様にしていたら同じ痛みをもった人も多少心に安らぎが出て来ると思います。

私達自身のためから朝十時頃から始め三、四時まで時間を取っても充分会員が集まると思っています。役員の方も各会のいろいろな問題点も聞いていることと思えますので、今後の御参考各病院や患者会の活動についても御報告をしていただきたいと思えます。

### 父からの手紙

拝島三井クリニックス腎友会  
綱川 三枝

なんとなく元気のない日、父から手紙が届く。

(擬・雨ニモマケズ)

雨ニモマケズ

風ニモマケズ

イロイロアルすとれすニモマケナイデ

丈夫ナル心身ヲモチ

大蔵大臣ノ責任ト

厚生大臣の権威ヲウチニヒメル

西ノカタナル透折患者ニモ

トキニ病ミタル主ニモ

気クバリヲ十分ニシテ

ないちんげえるノYOUナ

イタワリノ心ヲウスレズ

イツモシズカニワラッテイル

ウチノナカニ山ノYOUナル用事

ガアレバ

仕事ノセイナドニセズ

即刻コマエズミノゴトクサバキ

夜オソク疲レテカエル主ニモ

マタまあじゃんナノナドトハ決シテイワズ

愛嬌ヨク熱爛ノ一本モソエ

北ノ方カラ何かト心配スル電話

ガアレバ

社交辞令ノミニトドマラス

悩ミゴトノヒトツモウチアケテ

ミルベシ

宅急便ニテマタヒトツ

秋ノ味覚ガ届クダロウ

隣ノ方ヨリ誘イアラバ

ツカレテ忙シイノニナドト文句

ライワズ

出カケテすとれすヲ解消シ

多少ハミンナト道化テミセル

二十五日ニハさらりいニ多少ノ

不満ガアツテモ

サリゲナクヤリクリシテ

月末ニハソコソコ貯蓄ニハゲ

ミ

イツノマニカ相当ノ額ニナツタ

チョキントウウチヨウヲミテイン

マリスル

ソシテミンナカラさらりいまん

ノ妻ノ

カガミトヨバレル

ソウイウ人ニナレルヨウ

丈夫デ長持チスルツマトハハト

ナツテ

年末ニハ後悔ハマツタクナク

来年ノシヨウガツラムカエルコ

トガ

デキマスヨウニ

もうすつかり元気。がんばっ

てます。

(同会会報「にいれ」第11)

### 一円の心

常任幹事 竹田 文夫

毎年国会請願署名に伴い募金をお願いしてありますが、内容的には署名は各人宛の記入、捺印してあり、募金は大部分の方が患者自身が自費で協力して頂いているように見受けられます。

このほど一患者からの募金の袋を預かりましたが、ずっしり重いので何が入っているのかと思ひ開けましたところ、署名の下の募金欄に「一円玉で済みま

せん」と書いてあり、一円玉八十個、五円玉二十五個程入ってありました。

募金して頂いた方に心から御礼を申し上げたい気持ちです。

この様な方々が少しでも協力しようと思ひ前々から蓄めて何かの役にたてようとしたものだろうと思ひます。本当にありがとうございます。

今後は折角の募金です。より有効に患者会の為になる様に活用させていただきますと思ひます。

▲編集後記▼

「石の上にも三年」というが、東腎協の機関誌担当をして十年があつたという間に過ぎてしまつた。毎号毎号、終わってみると「なんだこんなものしかできなかった」とがっかりすることが多かつた。この号の校正は、大晦日。北政旅行や入院生活などめまぐるしい一年間を振り返りながら編集後記を。(加藤)

昭和五十一年二月二十五日第三種郵便物認可(毎週月・水・金曜日発行)

昭和六十一年一月十三日発行

発行所 体障害者団体定期刊行物協会  
東京都世田谷区砧 6-26-11 頒価百円